

本時の位置	5 / 14	評価規準	見方・考え方
本時のねらい	2位数÷1位数で、被除数が十の位ではわりきれない計算を考える場面、具体物を使ったり、ひっ算で考えたりすること  72まいのおり紙を3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何枚になるでしょう。 えればわりきれないことを理解する。	・ 十の位がわりきれない1位数・1位数の除法計算の仕方 ヒントカード1(復習の確認) 63÷3 63 60と3 60÷3=20 3÷3=1 20+1=21 72 と	・ 十の位がわりきれない2位数の除法計算の仕方 ヒントカード2 3)72

段階	主な学習活動	学習集団	個のつまずきに応じた指導・援助
素材提示	<p><b>復習をする(63÷3)</b></p> <p><b>1. 素材提示をする</b></p> <p>十の位がわりきれない計算のやりかたを考えて見つけ出そう。</p> <p>・式は72÷3です。 ・十の位の計算は、3でわりきることができない。</p>	全体	前時との違いに気づかせ気づいたことから子どもの言葉で課題を提示する
課題化	<p><b>2. 課題をつくる</b></p> <p>ひっ算をつかい1人分をもとめる 更って考える。 考える。</p>	全体	<p>・63÷3 60と3 6÷3=2 わりきれた。</p> <p>「どこで迷っているの?」と問いかける。</p>
課題追求	<p>3)72</p> <p>6</p> <p>1 2</p> <p>1 2</p> <p>0</p> <p>友達と考えを交流することで自分の考えに自信を持つ(同じ考え同士でグループ交流)</p>	個人	<p>C1:72を70と2に分けることがわからない。 ヒントカード1 C2:ヒントカードを見てわけて考えることが出来ない。 具体物 C3:分けて計算するが、7÷3のあまり1(10)をどうしていいかわからない。 具体物 C4:ひっ算で考えるが位取りができない。 ヒントカード2 C5:ひっ算でやるが答えがでない。 具体物で確認 ひっ算の考え、具体物での考え、どちらかを持つ。 どの考えを持ってたかネームプレートを移動させる。 同じ考えの者同士グループを作り、考えをまとめる。 まとめた考えをひっ算グループは書く。 具体物グループは磁石(おりがみ)操作を確認する。</p>
解決	<p><b>4. 全体で求め方を確かめる</b></p> <p>・ひっ算で考える。</p> <p>7を3でわり2をたてる 6をおろし7-6=1 1の位の2をおろす 12を3でわり4をたてる</p> <p>2. 被除数を分けて具体物で考える。 □ □ □</p> <p>十の位がわりきれない時、十の位のあまりと一の位をあわせてわれば計算できる。 答え 24枚 具体物で考える良さとひっ算の良さについて話し合う。</p> <p>7÷3のあまり1は10で、2をたせば12でわりきれぬ。</p>	グループ	<p>・ 考えの提示は、各グループ代表が前で発表する。</p> <p>・ 具体物での考えとひっ算の考えの同じ部分について話し合いをするようにする。</p> <p>・ 具体物の を に直す部分とひっ算の7-6=1の部分でいるところを特に意識させて話させる。</p>
一般化	<p>38÷2を好きなやり方で考える。</p> <p><b>5. まとめをする</b></p> <p>評価 今日の学習で自分の考えをもつことができた。(、、) 十の位の数がわりきれなくても、一の位の数とあわせればわりきれることがわかった。(、、) 評価問題で十の位にこだわって考えた。(3問以上、2・1問、0問)</p>	全体	<p>C6: 同じ所を見つけ出せない 教師と確認しながら、同じ話 C7: 7÷3のあまり1は10であることがわからない 具</p>
評価	<p>81÷3 96÷4 70÷5 (1~3は必ず、できた子は続きを)</p> <p><b>7. 自己評価をおこなう</b></p> <p>・本時の振り返りをする</p>	個	<p>違う問題でも考え方が通用するか確かめる。</p> <p>C8:ひっ算で挑戦するがうまくできない。 ヒントカード3 もう一度ヒントカード3で、たてる、かける、ひく、おろすのやり方を確認する。</p>
		全体	<p>・ 最初は7-6=1の1のあつかがわからなかったが、具体物で考えて理解できた児童など本時の中で変化があった児童を中心に発表させる。</p>